

作品テーマについて

- ・テーマは、「あなたにとっての『いのち』」です。
- ・「いのち」について、みなさんが感じることや、考えることはさまざまだと思います。
- ・日々生活している中で、「いのち」の誕生の喜びや失った悲しみ、「生きる」ことの楽しさや辛さを感じることもあるでしょう。「『いのち』って何だろう?」「『生きる』ってどういうこと?」と考えることもあるかもしれません。
- ・身近な体験や本・テレビなどを通じて感じたり、考えたこと、家族や友達と話し合ったり、授業で学んだことでも構いません。人はもちろん、動物や植物の「いのち」、場合によっては、生き物以外にも「いのち」を感じることもあるかもしれません。
- ・みなさんが感じたり、考えたりした「いのち」について、作文にまとめてみましょう。
- ・「いのち」について感じたり考えたりする中で、悩んだり、迷ったりして結論が出せなくても、そのことをありのままに書いてみるとよいでしょう。無理に結論を書こうとしなくても構いません。

参考としてテーマの例を以下に示しますが、これに限りません。「あなたにとっての『いのち』」を自由に作品にしてください。

作文を書くにあたって、見たり聞いたり調べたりしたことだけでなく、それに対し自分がどのように考えたのかを書いてみましょう。さらに、実際に行動したことがあれば書いてみましょう。とりあげる内容については、メインとなるテーマやエピソードを決め、それについてくわしく書いてみましょう。あなたの「いのち」への想いがより強く表現できます。

1. 身近な体験を通じて感じたり、考えたりした「いのち」

- ・弟や妹が生まれた体験、自分や家族が病気になって入院した体験、大切な人を失った体験
- ・ペットや昆虫を育てたり、草花を栽培したりした体験
- ・家族や友達など、周囲の人々との日々の何げない会話などを通じて感じた生きることの楽しさ
- ・生きる力や、がんばってみようという思いにつながったエピソード など

2. 本やテレビ、インターネットなどを通じて感じたり、考えたりした「いのち」

- ・病気や大きな災害など困難と闘いながらがんばっている人の姿
- ・ニュースで報じられた「いのち」を脅かす大きな事故や事件、災害などの様子
- ・SNSの書き込みで考えさせられたいのちの重み
- ・戦争、紛争、貧困など、困難な状況の中で生きている世界の人々の姿
- ・人間が生きるために失われる生き物のいのち
- ・少子高齢化や気候変動、食糧問題など、「いのち」に関わる社会的課題 など

3. さまざまな形の「いのち」

- ・海や山の景色、太陽や夜空の星など、自然とのふれあいで感じた「いのち」
- ・人工知能(AI)やロボットなど、最新の科学技術の中で感じた「いのち」 など